

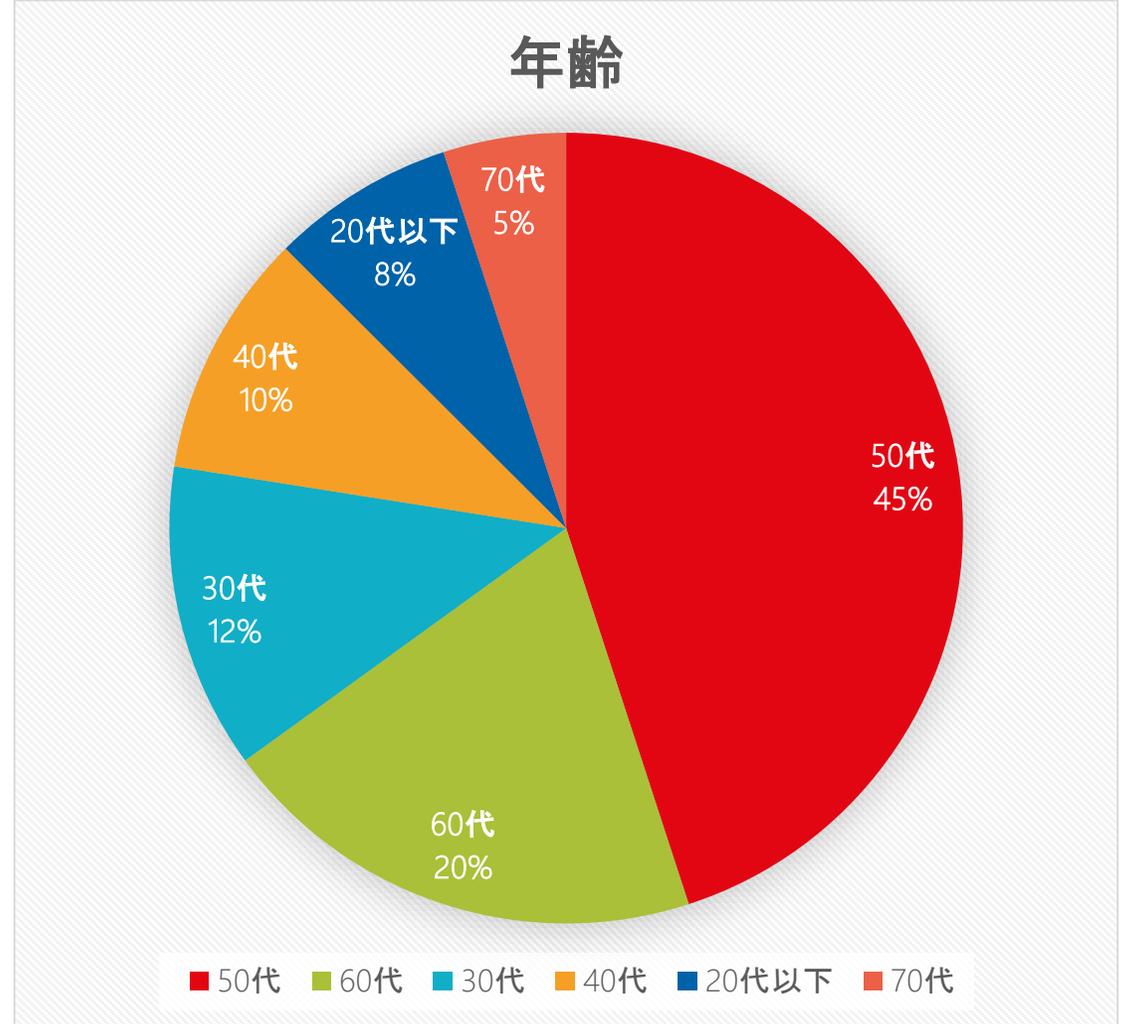
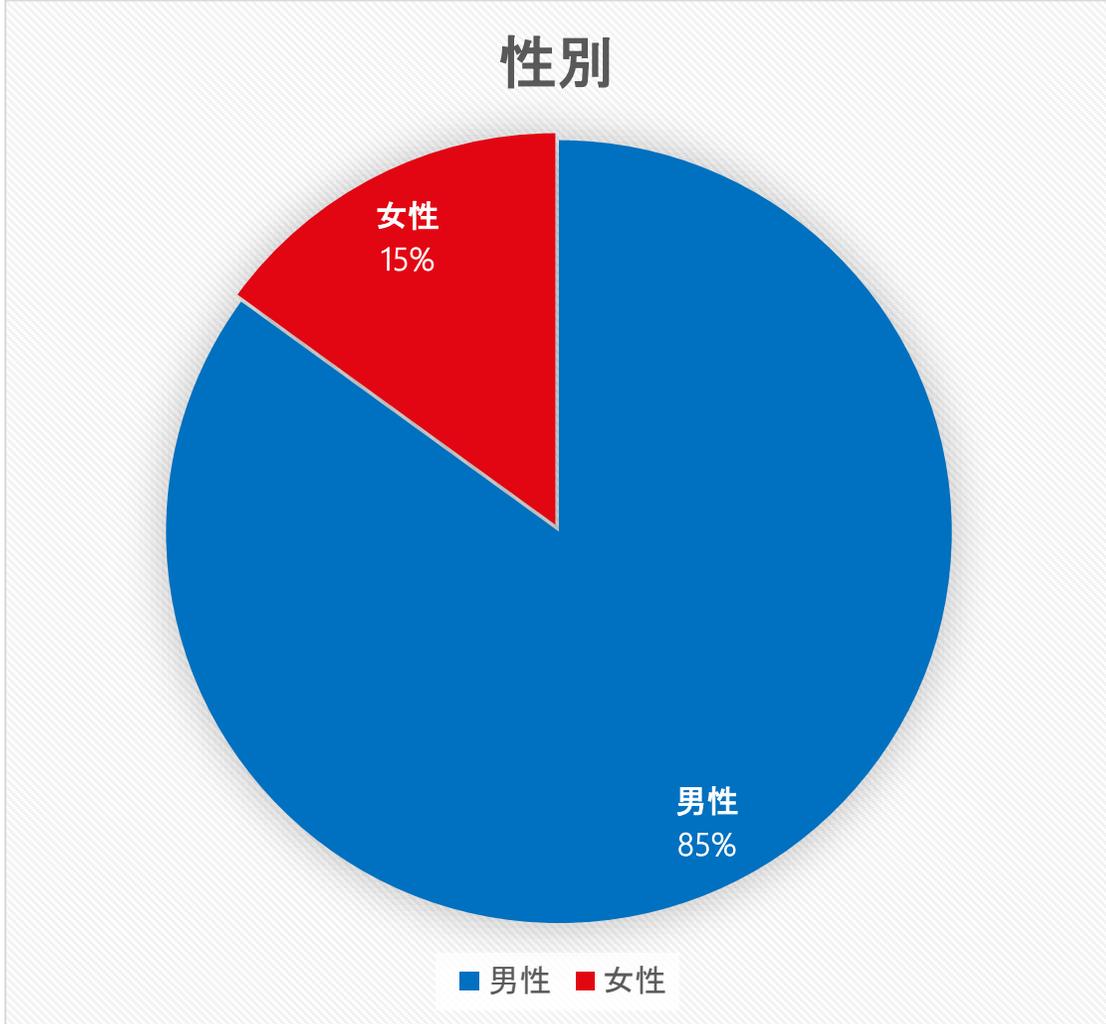
第1回学術集会アンケート結果 【一般参加者用】

2022年12月2日（金）・3日（土）開催

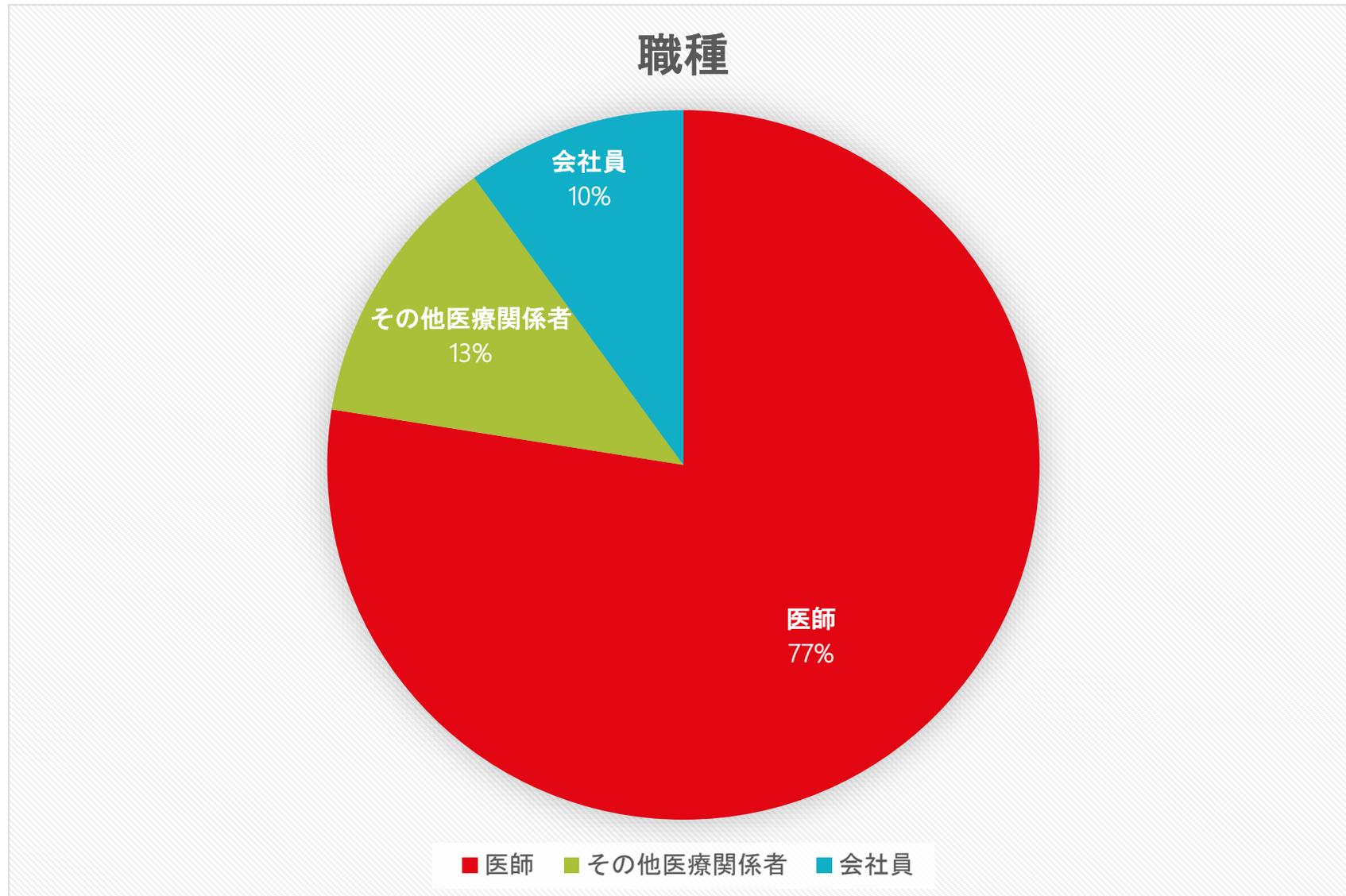


一般社団法人日本地域医療学会
Japanese Association of Community Healthcare

回答者属性①

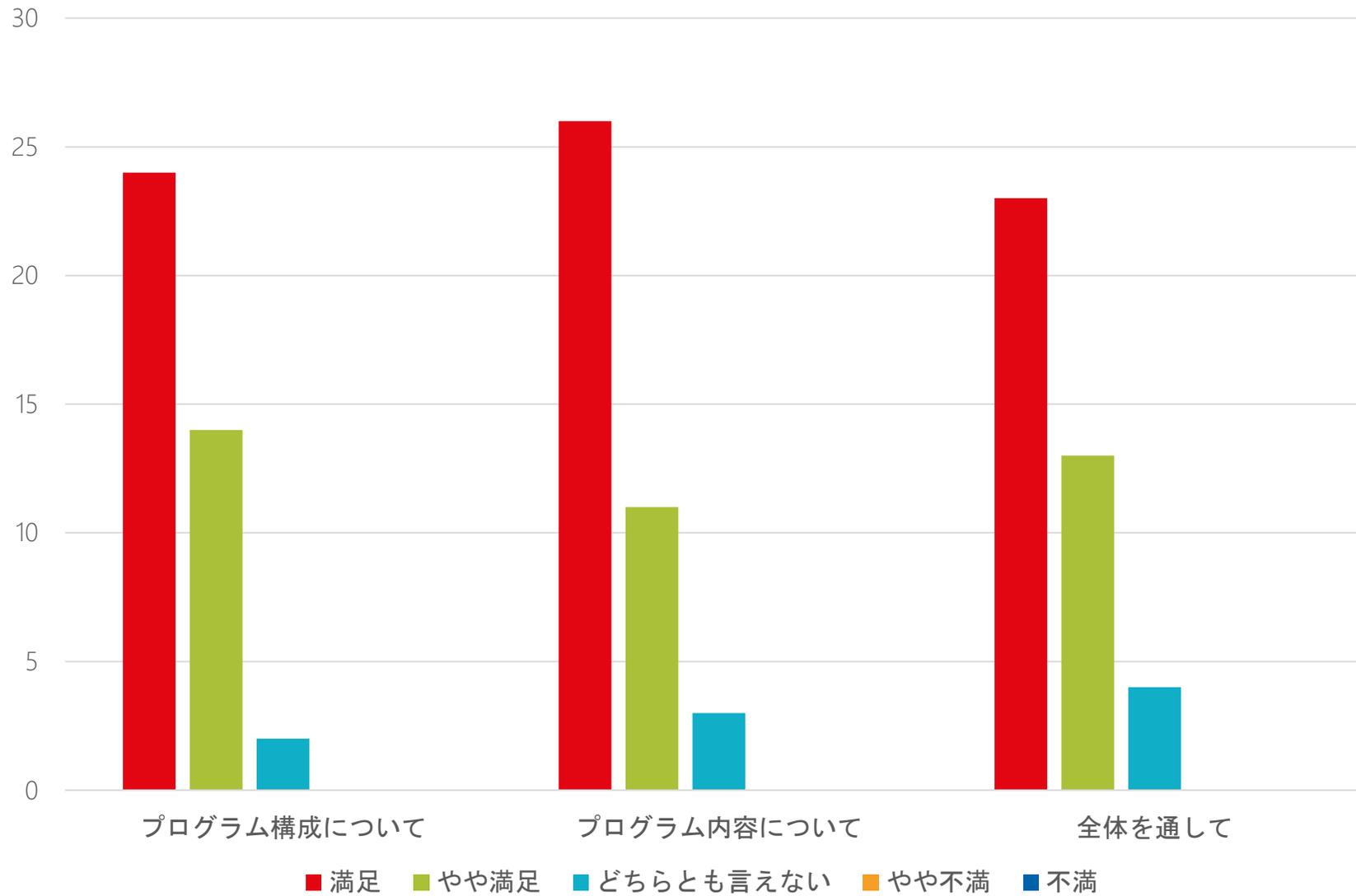


回答者属性②



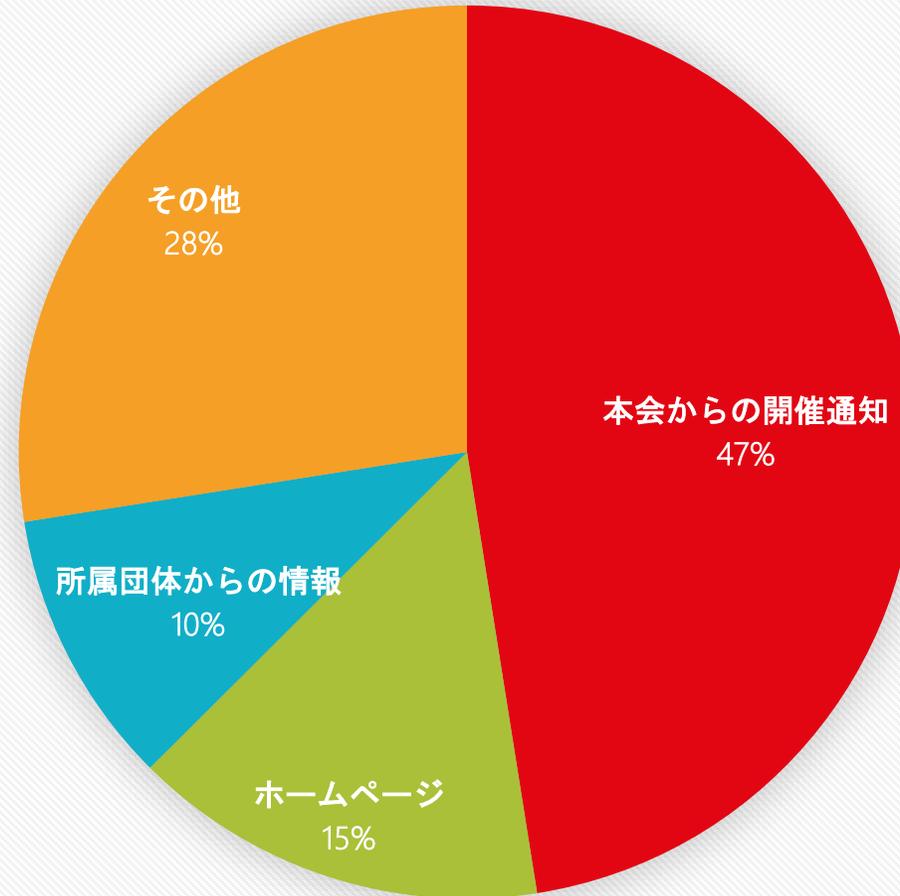
※その他医療関係者：看護師、理学療法士、事務員、MSM

学術集会満足度



学術集会参加動向①

学術集会開催入手経路について

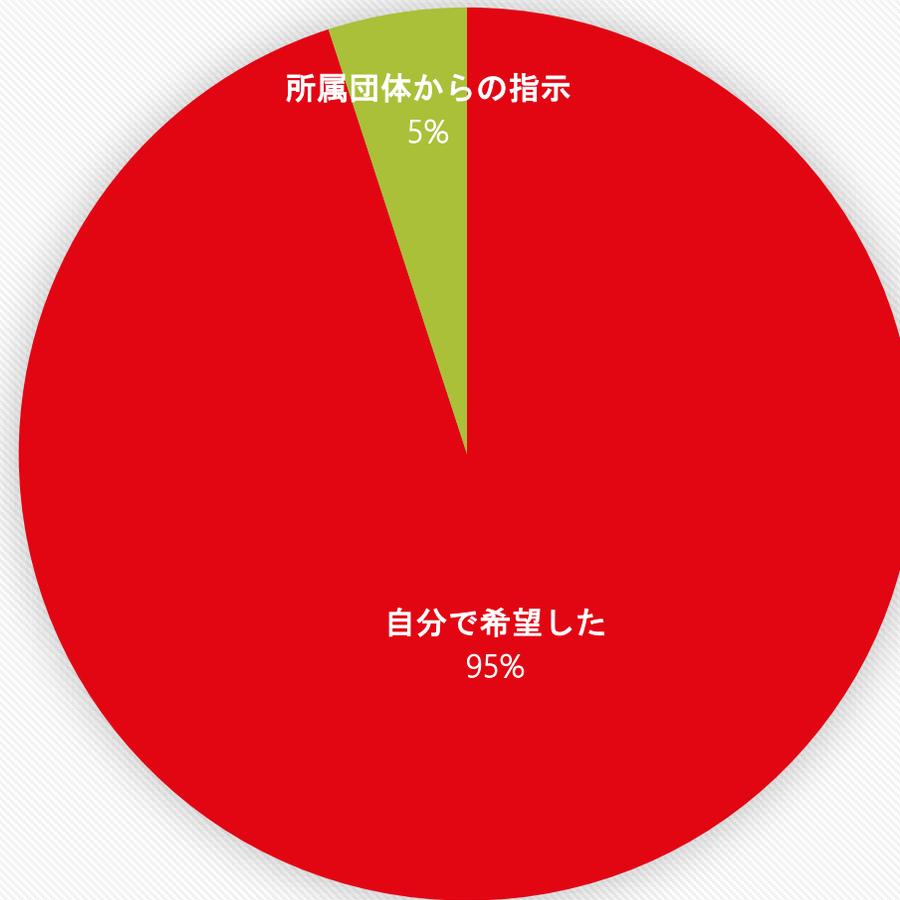


■ 本会からの開催通知 ■ ホームページ ■ 所属団体からの情報 ■ その他

※その他：役員からの紹介など

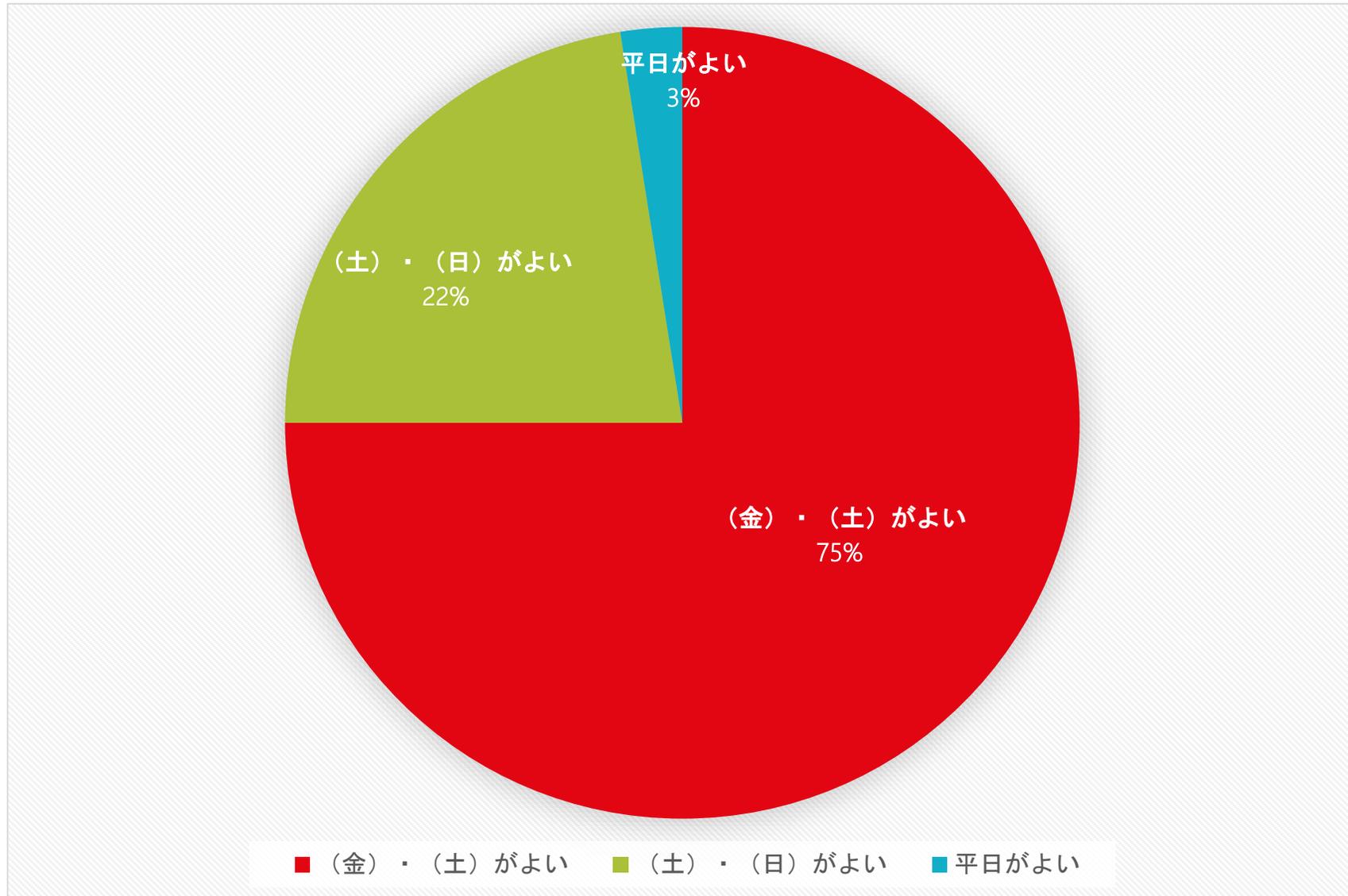
学術集会参加動向②

学術集会参加決定について

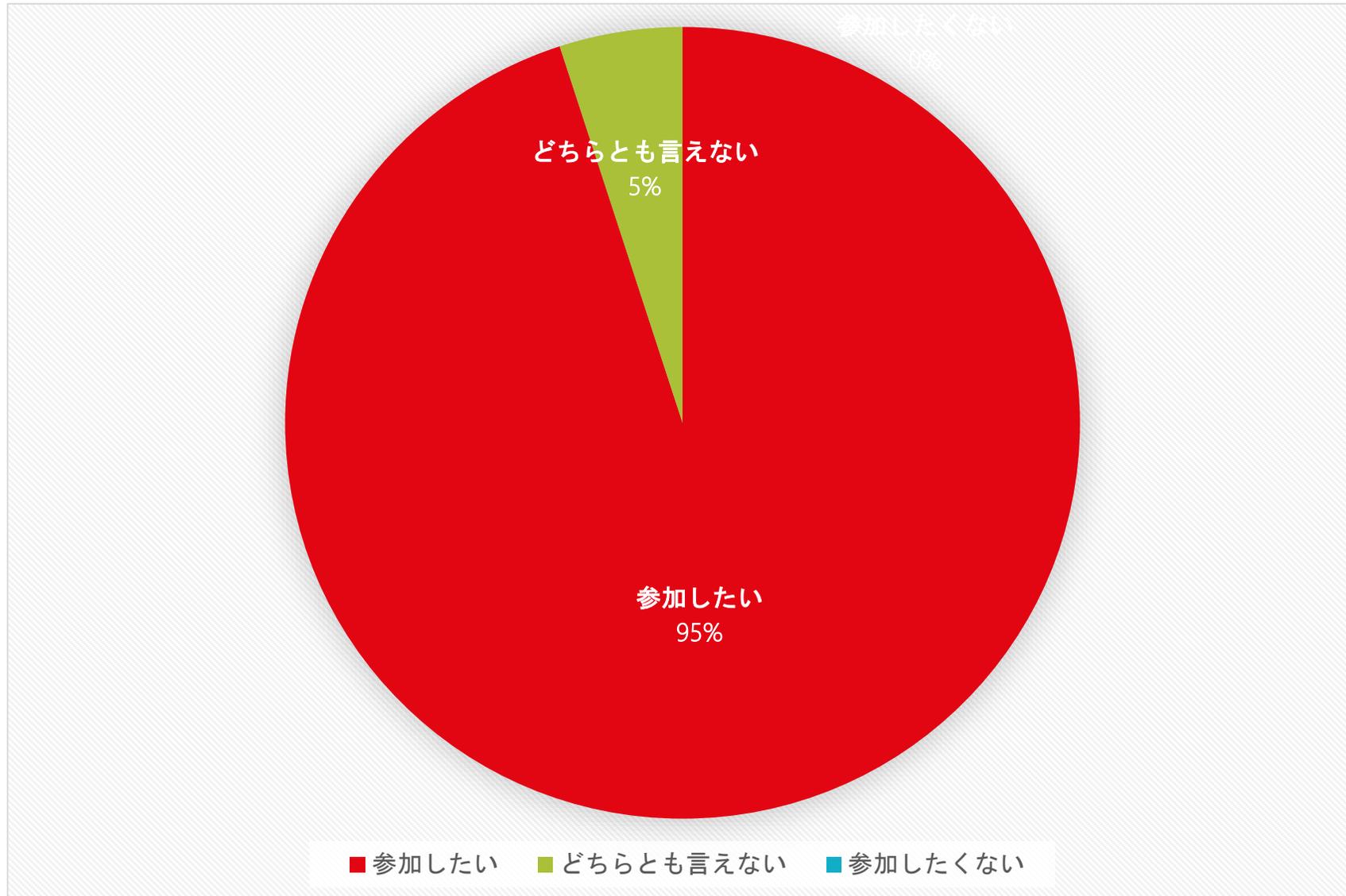


■ 自分で希望した ■ 所属団体からの指示

学術集会日程について



来年度の参加意向



フリーアンサー

- 地域総合診療専門医の持つべき立ち位置、立場がよく理解でき、重要性を痛感した。
- 2日目の学生企画のパネルディスカッションでは、志の高い若手医師や学生が登壇し発言する様を見て、明るい医療の未来を感じることができた。また、今まで参加したどの学会よりも、楽しく勉強できた。学生さんが中心に企画したことにもものすごく意味があり、大変素晴らしいプログラムであったと思う。
- どのプログラムもとても楽しくて為になる学会だった。学生が活発に発言していたため、今の若い方の考えている事や価値観を知ることができて、自分にとってはエポックメイキングな会となった。
- 現場で実際に活躍する医師たちによる話はリアリティがあり、その情熱や行動力、先進的な取り組みに圧倒されました。
- 学生や研修、ライフイベント、働き方など、現在進行している諸問題、課題について知ることができた。
- プログラム内容、構成が充実していて、ワクワクする素晴らしい内容だった。
- 今後の医療を考える良い機会となった。
- 今後の地域医療を考える上で、基礎となる考え方を教えていただきました。地域包括ケア病棟の目指す方向性が見えてきた気がします。